■クライアント証明書インストール手順(Windows10以降向け)

■インストール手順

クライアント証明書ファイル(******.p12)をダブルクリックします。
 ※ 証明書のファイル名は、実際に配布されるものと異なります。



2. 『現在のユーザー』を選択し、『次へ』を押します。

← 3	☞ 証明書のインポートウィザード	
	証明書のインボート ウィザードの開始	
	このウイザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書先効リストをディスクから証明書ストアにコピー します。	
	証明機関によって発行された証明書は、ユーザーIDを確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護 されたキットワーク接続を提供するとめの体報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステ ム上の現地です。	
÷	保存場所 ④現在のユーザー(C)	
ſ		
	RELISIONER (RAU RASSACARD).	
	_ 次へ(N) キャンセ	JL

3. ユーザアカウント制御が表示されますので、『はい』を押します。



4. 『次へ』を押してインストールを開始します。

☞ 証明書のインボート ウィザード	
インボートする証明書ファイル	
インボートするファイルを指定してください。	
ファイル-名(E):	
omu¥Desktop¥テスト用クライアント証明音¥clientPin¥¥i p12 参	照(<u>R</u>)
注意: 次の形式を使うと 1 つのファイルに複数の証明書を保留できます:	
Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX,.P12)	
Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)	
Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)	

5. パスワードを入力し、『次へ』を押します。

☞ 証明書のインボートウィザード
秘密キーの保護
セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。
秘密キーのパスワードを入力してください。
1770 - V(m)
NAS-FID:
□ パスワードの表示(D)
インボートオブション(1):
1 秘密キーの保護を強力にするE このオブションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。
 このキーをエクスボート可能にする(<u>M</u>) キーのバックアップやトランスポートを可能にします。
○ 仮想化ペースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(2)
すべての拡張プロパティを含める(A)
次へ(N) 牛砂力

6. 『次へ』を押します。

証明書ス	7				
8E	月書ストアは、証明書が	保管されるシステム上	の領域です。		
Wi	adowsに新明書ストアを	白動的に選択させる	か 証明書の場所を	指定することができます。	
	 証明書の種類に基づ 	づいて、自動的に証明	書ストアを選択する(
	○ 証明書をすべて次の	ストアに配置する(P)			
	証明書ストア				
				参照(<u>R</u>).	

7. 証明書のインポートウィザードの完了画面が表示されますので、『完了』を押します。

			×
←	ಶ 証明書のインボート ウィザ・	-¥-	
	証明書のインポー	トウィザードの完了	
	[完了] をクリックすると、	証明書がインボートされます。	
	次の設定が指定されまし	to	
	選択された証明書スト	ア ウィザードで自動的に決定されます	
	内容	PFX	
	ファイル名	C:¥Users¥tsutomu¥Desktop¥テスト用クライアント証明書¥clientPin¥Y	
		完了(E) キャンセ	
		hannan and	

8. 以下の画面が表示されましたら、『OK』を押して完了です。

